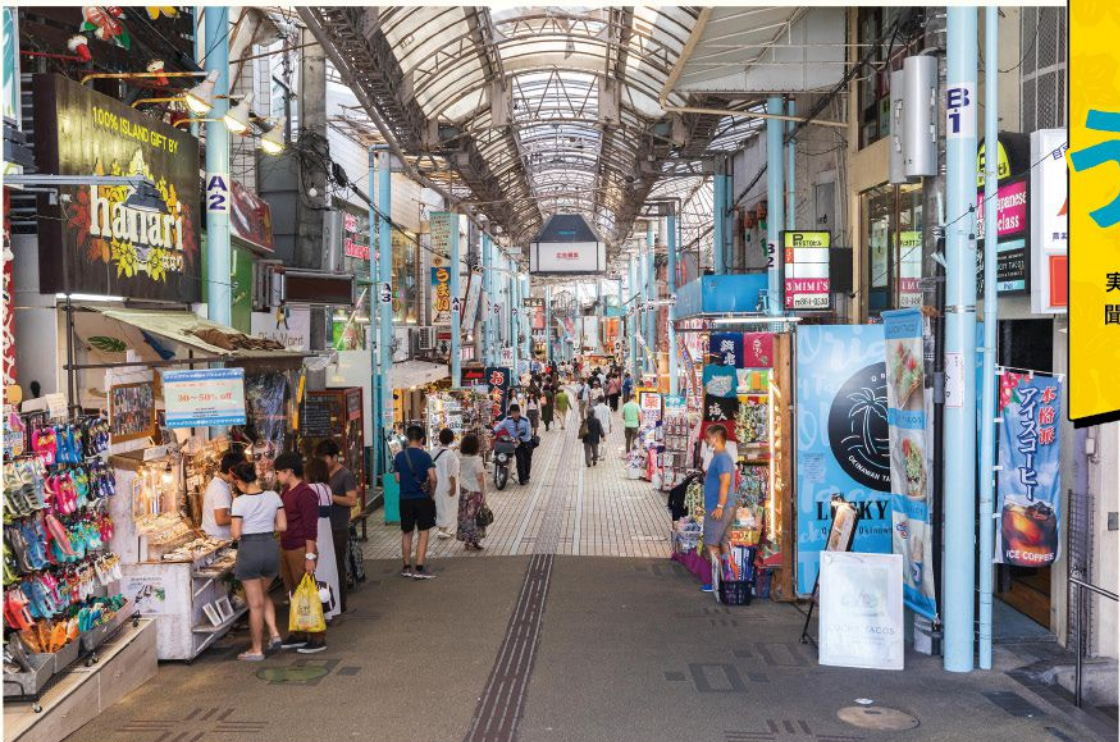


教えて!! わたしたち うちなー

平和で豊かな「美ら島おきなわ」の実現に向けて、その道のスペシャリストに聞いてみよう! 僕らが知っておくべきこと・できることをわかりやすく伝えます。

家族でお出かけ、お買い物! みんなの街の商店街



市場本通り (那覇市)



中央パークアベニュー (沖縄市)

近年、沖縄には続々と大型のショッピングセンターがオープンしています。営業時間は長く、何でも揃うのととても便利。しかし、そんな大型ショッピングセンターに負けないぐらいに面白いのが地域の商店街なんです。イベントやキャンペーンなど様々なことに取り組んでいる商店街も多く、近年勢いを増しています。今回は、近所にあるのに意外と詳しく知らない商店街の魅力に迫ります!



栄町市場商店街 (那覇市)



デポアイランド (北谷町)

商店街が特に多い地域が那覇市で、中でも良く知られているものに国際通り周辺の商店街があるね。他にも、古くから続いている商店街には栄町市場商店街や沖縄市の一番街商店街などがあり、最近では北谷のデポアイランドのように、新しくして活気あふれる商店街もあるよ。沖縄各地に商店街はあって、通り会や離島を含めると約80件もあるんだ。

Q 沖縄県には、どんな商店街がどのぐらいあるの?



商店街に行ってみたいな



商店街ではこんな 取り組みを行っているよ



沖縄市の商店街では「コザまちゼミ」を開催。商店街にある様々な店舗の店主やスタッフが講師となって、専門知識やノウハウならではのコツを教えてください。



7月1日に仮市場へ移転した那覇市の第一公設市場では、移転直前の6月に「公設市場感謝祭」を開催。多くの来場者が、市場内の飲食店でのせんべろ企画を楽しみました。

地元の人と交流できる商店街が活性化すれば、町全体が元気になる！

Q 商店街で買い物をするよ、
どんないいことがあるの？

地元についてより深く知ることができ
るよ。大型ショッピングセンターには日本
各地のものが置いてあっても便利な
んだけど、地域の商店街には地元産のもの
が豊富にあるよ。商店街に行けば、自分の
住んでいる町の特産品を知ることができ
るし、おいしい物が再発見できて愛着が生
まれるよね。地元の人同士の交流の場所にな
るので、情報交換の場所になるだけで
なく、皆で色々買い物をすることで、町が
もっと生き生きして活性化につながるよ。

Q 大きなショッピングセンターは
僕の町にはないので、わざわざ
離れたところへ買い物に行く
ことがあったけど、商店街なら
近くにあるので便利だね。

そうだね。だいたいの市町村に商店街は
あるので、特に君たちのような子供やお年
寄りにはぴったりだと思うよ。大型の店へ
は車で行かないと不便だし、駐車場から店
内へ行くのも少し距離があるから特にお
年寄りには大変だね。お父さんやお母さ
んだけでなく、おじいちゃんやおばあちゃ
んなど家族全員で一緒に買い物を楽しめ
るのが、地域の商店街の良さでもあるね。

Q 県では商店街を支える
取り組みは何かしているの？

各商店街への支援は、各市町村でも様々
な取組が行われているよ。県では、より大
きな視点から、商店街が買い物や交流など
コミュニティ活動の中心地となるよう、将
来に向けた商店街の発展計画の作成支援
や、取組みに必要な予算の支援を行って
いるんだ。また、商店街の活性化は、町全体は
もちろん、県全体の元気にもつながるの
で、皆さんも各地の商店街をたくさん訪れ
て楽しんでね！

今回のまとめ

- 1 商店街に行くことで地域のことを深
く理解でき、活性化にもつながる。
- 2 地域の商店街は車が必要ないほど近
い場合も多く、子供から年配者まで行
きやすい。
- 3 今後商店街は、買い物する場所として
も町のコミュニティとしても重要にな
っていく。

適正飲酒運動について

～サーフーフーで健康長寿～
(ほろよい)



多量飲酒の改善は重要な課題の一つ

県内の刑法犯認知件数は、復帰後最多を記録した平成14年から16年連続で減少し、本年も減少傾向を示しているなど、犯罪の情勢としては一定の改善がみられているところです。

しかしながら、本県においては、多量飲酒によるものと考えられる飲酒絡みの事件、事故等が数多く発生しており、治安対策上、多量飲酒の改善は、重要な課題の一つと考えられます。

例えば、酒に酔って路上寝る問題がありますが、その原因として多量飲酒が考えられ、警察では、路上寝をする者を保護したり、家族へ引き継ぐなどしていますが、路上寝は依然として後を絶ちません。

□刑法犯被疑者の飲酒の割合

	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
検挙人員	3,408	3,295	3,372	3,245	3,006
うち飲酒有	787	769	782	867	740
飲酒割合(%)	23%	23%	23%	27%	25%



「成人の適正飲酒及び未成年者飲酒防止3ヶ条」共同宣言

路上寝以外にも、傷害や暴行等の犯罪を見た場合、約半数が飲酒した上で起こしている一方、飲酒運転の検挙件数も全国最多となっていることなどから、多量飲酒を適正飲酒に変えていくことが重要なことだと考えています。

適正飲酒運動による

安全・安心な沖縄県の実現

県警察におきましては、安全・安心な沖縄県を実現するための「ちゅらさん運動」の一環として、県民が一丸となって適正飲酒運動を推進し、多量飲酒による健康障害や各種事件・事故等の防止、未来を担う青少年の健全育成を図ることを目的に、昨年の12月26日、県、県教育庁及び県警察で「成人の適正飲酒及び未成年者飲酒防止3ヶ条」を共同宣言しており、その共同宣

言を有効あるものとするために「適正飲酒推進優良事業者認定制度」をつくり、本年1月28日から取組を始めています。

本制度は、適正飲酒について、自主的かつ積極的な取組をしている事業者等に対して県内14地区にある安全なまちづくり推進協議会の会長から認定証を交付するもので、引き続き、制度の普及拡大を図るなどして適正飲酒運動を推進し、飲酒に起因する事件・事故等のない安全・安心な沖縄県を実現したいと考えています。



ちゅらポリス安全安心マン

県民の皆様へのお願い

県民の皆様には、適正飲酒運動に関心を持っていただき、お力をお貸し下さるようお願いいたします。



適正飲酒運動推進ポスター

問い合わせ

県警察本部生活安全企画課 電話:098-862-0110 FAX:098-861-8609



7月は、県産品奨励月間です
「うちのーの 未来をつくる 県産品」



沖縄21世紀に30年



第3回

美ら海を未来につなげるために

赤土が陸からサンゴ礁へ流出してしまう！

本県は、亜熱帯海洋性気候のもと、サンゴ礁が発達した青い海と貴重な生物が数多く生息し、固有の自然環境を有しています。赤土は雨によって流出しやすく、農地や民間・公共の開発事業からの流出が大きな問題となってきました。そして陸から川や海に流れ出た赤土は、サンゴなど様々な生物に悪影響を与えています。



もっちゃん

沖縄県赤土等流出防止対策基本計画とは

県では赤土等流出防止条例の制定など、これまでも様々な流出防止対策を実施してきました。しかし貴重な自然環境を次の世代に引き継ぐためには、より一層の流出量の削減が必要です。そこで関係機関および県民が目標を共有し、流出防止対策を推進するため、平成25年に「沖縄県赤土等流出防止対策基本計画」を策定しました。この計画では、県全域に76の監視海域を設定し、それぞれの海域に環境保全目標および流出削減目標量を示し、令和3年度までに目標達成を目指しています。

赤土の流出量は徐々に減っています

基本計画の中間年度である平成28年度に実施した中間評価では、平成28年度までの5年間で、赤土の流出量は27,400トン（平成23年度比9.2%）削減されました。これは基本計画での流出削減目標量の93,200トンと比較して、決して高いものではありませんが、海の状況は緩やかな改善傾向にあると評価されました。県では、今後とも環境部、農林水産部、土木建築部等の関係部局との連携のもと、目標達成に向け取り組んでまいります。美ら海を未来につなげるため、県民の皆様のさらなるご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

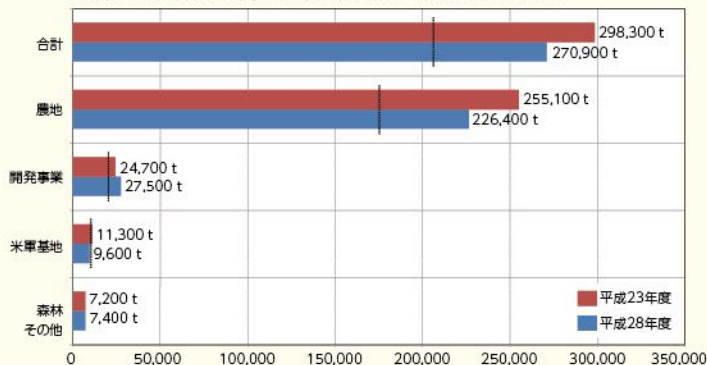


きれいなサンゴ礁



赤土で赤く染まった海

赤土流出量（計算値）の変化。破線は流出削減目標量を示しています。



問い合わせ

環境保全課

電話：098-866-2236

FAX：098-866-2240

広告





情報ひろば

2019年7月



イベント

美術館コレクション展 金城安太郎展

挿絵画家として活躍した金城安太郎(1911-1999)の日本画作品を中心に紹介します。併せて、「沖繩を描いた画家1930-1950s」沖繩美術の流れにも開催します。

- 期間 7月13日(土)～10月13日(日)
- 会場 県立博物館・美術館
コレクションギャラリー
- 時間 9時～18時(金・土は20時まで)
- 料金 一般400円、高大学生210円、県外小中学生100円、県内小学生無料
- 問合せ 県立博物館・美術館
☎098-941-8200(代表)

8	日	月	火	水	木	金	土
	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	31

9	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30					

合同就職説明会・面接会開催

- 日時 8月23日(金)13時～16時
- 会場 沖縄コンベンションセンター展示棟
- 対象者 2020年卒業予定大学・短大・専門学校生
- 問合せ パワフルサポート事務局
☎098-8655-5270

夏休み無料実験教室開催

- 小・中学生向け科学実験教室(無料)を開催します。
- 期間 7月27日(土)～8月25日(日)のうち指定日
- 場所 那覇市・宮古島市・石垣市
- ※開催場所・日時等詳細につきましては、県消費生活センターホームページをご覧ください。
- 問合せ 県消費生活センター
☎098-8663-9212

試験

県職員採用試験

(中級、初級、障害者選考)

- 第1次試験日
(中級、初級)9月29日(日)
(障害者選考)10月20日(日)
- 受付期間
7月8日(月)～7月22日(月)
- ※電子申請は7月18日(木)まで
- 申込書 県人事委員会HP参照
- 問合せ 県人事委員会事務局総務課
☎098-8666-2545

警察官B(高卒程度)採用試験

- 第1次試験日
10月19日(土)・10月20日(日)
- 受付期間
6月24日(月)～7月22日(月)
- ※電子申請は7月18日(木)まで
- 申込書 県警察本部HP参照
- 問合せ 県警察本部警務課
☎098-8620-110(2665)

令和元年度狩猟免許試験

- 日時 9月6日(金)9時～18時30分
- 場所 沖縄県庁4階講堂
八重山合同庁舎2階大会議室
- 受付期間
7月1日(月)～7月31日(水)
- 試験の詳細については、県ホームページをご覧ください。
- 問合せ 自然保護課
☎098-8666-2243

宅地建物取引士資格試験

- 試験日 10月20日(日)
- 受付期間 インターネット
7月1日(月)～7月16日(火)
- 郵送 7月1日(月)～7月31日(水)
- 申込書配布場所 建築指導課、各土木事務所建築班、(公社)沖縄県宅地建物取引業協会、ジュンク堂書店那覇店、くまざわ書店那覇店、宮脇書店うるまシティプラザ店
- 問合せ (公社)沖縄県宅地建物取引業協会
☎098-861-3402

募集

意見公募について

「特定個人情報評価書(案)意見公募」(税務事務トータルシステムに係る特定個人情報保護評価書(案))についてご意見を募集中です。詳細は税務課ホームページをご覧ください。

- 募集期間 7月3日(水)
- 問合せ 税務課
☎098-8666-2096

職場の健康力アップ補助金

県では従業員の健康づくりを実施する企業及び団体に対し、実施に係る費用の一部補助等の支援を行います。従業員がイキイキすることで、生産性の向上など様々な効果が期待できます。

- 申込締切 7月19日(金)まで
- 申込先 (社)沖縄県中小企業診断士協会
- 問合せ (社)沖縄県中小企業診断士協会



☎098-917-0011

定着セミナー参加者募集

若手社員の早期離職の防止、職場定着を図るため定着支援セミナーを開催します。

●対象者 入社3年以内の新人・若手社員
●開催日 7月5日、7月12日、7月23日(定員各25名、参加費無料)

※日によって開催場所が異なります

●問合せ 定着支援事務局
☎098-867-0067

若年者ジョブトレ生募集中

県内企業で職場訓練を実施し、継続雇用を目指します。

●対象者 県内在住40歳未満の求職者
※在職者、雇用保険受給者、学生(定時制、通信制課程は可)を除く

●訓練期間 座学研修1か月と職場訓練(○J-T)3か月の計4か月

●備考 10月30日まで随時募集しています。

●問合せ 若年者ジョブトレトレーニング事務局
☎098-866-3611

聖火リレーランナーを公募します

東京2020オリンピック聖火リレー沖縄県実行委員会では県内を走る聖火リレーランナーの皆様を公募します。

●公募期間

7月1日(月)～8月31日(土)

●聖火リレー実施日

令和2年5月2日(土)～5月3日(日)

●問合せ 沖縄県実行委員会事務局(スポーツ振興課)
☎098-866-2708

※詳しくは、スポーツ振興課のホームページをご覧ください。

ひとり親家庭の高校生対象バス通学費割引申請受付中

●対象者 児童扶養手当又は母子及び父子家庭等医療費助成受給世帯の高校生

●割引内容

(本島)通学定期券の半額
(宮古・石垣)通学回数券の3分の1割引
(久米島)普通運賃の半額

●募集期間 来年1月31日(金)

●問合せ 沖縄県母子寡婦福祉連合会
☎098-887-4099

※詳しくは、青少年・子ども家庭課のホームページをご覧ください。

お知らせ

県産品奨励月間

7月は県産品奨励月間です。今年の標語は「うちのーの 未来をつくる 県産品です。」

あなたの周りには様々な県産品があります。ぜひ、県産品の良さや使う喜びを感じながら、ご愛用ください。

●問合せ ものづくり振興課
☎098-866-2337

愛の血液助け合い運動

7月は、「愛の血液助け合い運動」月

間です。血液は人工的に製造することができません。

そのため、病気や事故の治療に使用される輸血用血液は全て、善意の献血により賄われています。献血へのご協力をお願いします。

●問合せ 衛生業務課
☎098-866-2055

避難情報に警戒レベル付与

避難情報・防災気象情報が5段階に整理されました。市町村から発令される避難勧告等の避難情報に警戒レベルを付ける運用が始まります。

警戒レベル3・警戒レベル4が発令された地域の方は、速やかに避難して下さい。

●問合せ 防災危機管理課
☎098-866-2143

労働保険年度更新

申告・納付は期間内にお願いたします。なお、保険料の納付は口座振替納付が便利です。電子申請も可能ですので、ご利用ください。

●期間 6月3日(月)～7月10日(水)

●問合せ 沖縄労働局労働保険徴収室又は各労働基準監督署
☎098-868-4038

統計調査の実施について

国・県・市町村では「経済センサス・基礎調査」を実施します。皆様の調査へのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

●調査方法 6月～来年3月にかけて

て、調査員が全国すべての事業所を順次調査

●調査事項 事業所の名称、所在地、活動状態、事業の内容等

●問合せ 統計課
☎098-866-2050

青い羽根募金について

青い羽根募金は、水難事故救助事業活動の資金として活用されます。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

●期間 7月1日(月)～8月31日(土)

●問合せ (公社)琉球水難救済会
☎098-868-5940

事業者の皆様! 仕入税額控除の方式が変わります!

2019年10月1日から消費税・地方消費税の軽減税率制度がスタート。全ての事業者の方に関係があります。レジ導入などに対する補助金もあります。

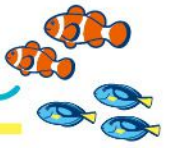
詳しくはこちら
軽減税率 国税庁 検索

ハブクラゲ発生 注意報発令

6月から9月はハブクラゲ刺咬症被害が多発しています。海水浴は肌の露出を避け、ハブクラゲ侵入防止ネット内で泳ぎましょう。刺された場合は、酢を患部にたっぷりかけて触手を取り除き、氷や冷水で冷やし、医療機関を受診しましょう。

●問合せ 衛生業務課
☎098-866-2055

せせらぎに ぼくも魚も すきとおる ～7月は河川愛護月間です～



河川愛護月間とは？

県では、河川愛護の意識を県民に広く周知するため、毎年7月を「河川愛護月間」と定め、良好な河川環境の保全・再生への取り組みを積極的に推進しています。

河川は人々にとって憩いや潤いをあたえる水辺空間として、みんなの大切な共有財産です。身近な自然の河川へ目を向けてみませんか。



モデル河川の清掃

県では、毎年、河川愛護月間の時期に合わせ、「モデル河川の清掃」を実施しています。参加へのご協力をよろしくお願いします。



ダムまつり

「森と湖に親しむ旬間(7/21～7/31)」に関連して、県内6カ所で「ダムまつり」が開催されます。この機会に森林やダム・河川に出かけてみませんか。皆様のご参加をお待ちしています。



○今年の予定 ※詳細は各土木事務所へお問い合わせください。

実施予定月	開催場所	問い合わせ先
7月	北部管内の河川	北部土木事務所 維持管理班 電話0980-53-1787
	中部管内の河川	中部土木事務所 維持管理班 電話098-894-6512
	南部管内の河川	南部土木事務所 維持管理班 電話098-867-2941

開催日	まつり名称
7/6(土)	大保ダムまつり 問/大保ダムまつり実行委員会 0980-44-3007
7/21(日)	金武ダムまつり 問/金武ダムまつり実行委員会 098-968-6262
7/28(日)	漢那ダムまつり 問/漢那ダムまつり実行委員会 098-968-5125
8/4(日)	倉敷ダムまつり 問/倉敷ダムまつり実行委員会 098-939-1212
9/21(土)	安波ダムクイナまつり 問/安波ダムまつり実行委員会 0980-41-2622

(※羽地ダム鯉のぼり祭りは5月に開催済み)

問い合わせ

河川課

電話:098-866-2404

FAX:098-868-9396



7月は、県産品奨励月間です
「うちのーの 未来をつくる 県産品」





★わった～町の★ イチバン星

沖縄県民でも意外と知らない、各市町村の自慢の「日本一」や「沖縄一」など、わが町の「一番」を紹介します。

VOL
3

パインの生産日本一

東村
Higashi Village

亜熱帯の気候と
酸性の土壌が育んだ
日本一美味しいパインの
生産地

平成28年、独自に進化した多種多様な動植物が生息する貴重な場所として「やんばる国立公園」に指定された本島北部のヤンバル地域。その一つでもある東村は、豊かな自然が自慢で、天然記念物に指定されている慶佐次湾のヒルギ林をはじめ、毎年3月には、日本早いツツジが開花します。近年では、その自然を活かしたエコツーリズムが盛んに行われており、カヌー体験やアドベンチャーラリーなどのイベントが楽しめる村です。もう一つ東村を象徴するものとして、外せないのがパインの生産量が日本一ということ。数種類の品種を生産する東村が最近、力を入れているのが、「ゴールドバレル」という品種。光センサーを通し、糖度14、7以上が店頭に並びゴールドバレルは酸味が少なく芳醇な甘み特徴的で、栽培が難しく希少価値も高い人気の商品です。これから夏に向けお祭りやイベントも多く行われる東村。ぜひおいしいパインを食べに出かけてみて下さい。



手軽に味わえるスナックパイン(ボゴール)から加工用、生食にも適したN67-10。近年では、希少価値の高いゴールドバレルに注目が集まる。



7/12日～15日にイオンモール沖縄ライカムで即売会を開催予定。ゴールドバレルが試食できます。



8月3日(土)に開催される「東村祭り」はパインの無料配布や1500発もの花火が大人気。
会場：東村屋外運動場

東村のオススメスポット



サンライズひがし

特産品販売やレストランもあり、ドライブの休憩地点として多くの観光客が訪れる憩いの広場。直売所なので旬のパインを入手出来るのも魅力です。

☎0980-43-2270
住/東村字平良550-23
営/9:00～18:00

東村の特産品



「パイン缶詰」をはじめ、地元素材を使ったドレッシングやパイン風味ポン酢、コンフィチュールなどの加工品も盛りだくさん。



美ら島沖縄

読者 プレゼント

アンケートに答えて
県産品を当てよう!



アンケート

- Q1 今号をどこで手に入れましたか。または何でご覧になりましたか?
- Q2 今号の「美ら島沖縄」で面白かったページは何ですか?
またその理由は?
- Q3 今号の「美ら島沖縄」で役立ったページは?
- Q4 「美ら島沖縄」で取り上げてほしい内容はありますか?
- Q5 「美ら島沖縄」に関する率直なご意見、ご感想があればお聞かせください。

応募締切: **2019年7月31日(水)必着**

美ら島沖縄・うまんちゅひろばのアンケートにお答えいただいた方から
抽選で、**毎月10名様**に**県産品**をプレゼント!

今月のプレゼント



10
名様

東村の旨いもの 詰め合わせセット

日本一のパイン村・東村のパインアップルを使った「ドレッシング」「あんだんすー(油味噌)」、ひがし銘茶やお菓子をセットで。

商品に関する 問い合わせ

東村特産品加工直売所 サンライズひがし/
TEL:0980-43-2270

応募方法

①上記アンケートへの回答 ②郵便番号 ③住所 ④氏名 ⑤年齢
⑥電話番号を必ずお書きのうえ、下記の宛先までご応募ください。

宛先

ハガキ/〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎1-2-2 広報課あて
FAX/098-866-2467
電子メール/kouhou@pref.okinawa.lg.jp

※「7月号プレゼント係」と明記ください。
抽選の上、プレゼントを差し上げます。

■プレゼントの発送をもって発表と代えさせていただきます。
■個人情報はプレゼントの発送のみの情報として使用します。

広報課から 7月のお知らせ



県政広報テレビ番組
「うまんちゅひろば」
毎週土曜日・日曜日

- 琉球朝日放送 (QAB) 土 15:55~16:00
- 琉球放送 (RBC) 日 16:54~16:59

7月 6日・7日/首里城公園及び沖縄美ら海水族館
7月13日・14日/県立芸大オープンキャンパス
7月20日・21日/感動は無限大 南部九州総体2019
7月27日・28日/沖縄県地域環境センターについて



県政広報ラジオ番組
「ラジオ県民室」

毎週月曜日～金曜日

- ラジオ沖縄(864kHz) 11:50 ~ 11:55
- RBCラジオ(738kHz) 11:55 ~ 12:00
- FM 沖縄(87.3MHz) 12:55 ~ 13:00

自治体広報紙配信「マチイロ」

自治体広報紙配信スマートフォン用アプリ「マチイロ」に「美ら島沖縄」を掲載しています。「マチイロ」サイト(外部サイトリンク)から専用アプリをダウンロードしてご覧ください。



県政出前講座実施中!

現在、110テーマの講座を提供中! 県の職員が講師として出向きます。詳しくはホームページをご覧ください。

ホームページバナー 広告募集中!

バナー広告を募集中です。
詳しくはホームページをご覧ください。

広報課 〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎1-2-2 TEL.098-866-2020 FAX.098-866-2467 E-mail: kouhou@pref.okinawa.lg.jp

読者の声

- 「表紙」絵に躍動感がありカラフルで沖縄の海、山、人を感じられて大好きです!これからも楽しみにしています。(南城市)
- 「県政フラッシュ」沖縄でどうい事が行われているか知る機会になる。(糸満市)
- 「当初予算のあらまし」県予算の使い道が知れて良かった。子どもの貧困問題に取り組んで欲しい。(那覇市)

- 「海のキケン生物」よく友達と海に行くので勉強になりました!(八重瀬町)
- 海へ出かける機会の増えたゴールデンウィーク、キケン生物に出会う場面はまだありませんが、とても身近なキケンであることに変わりはないので、保存版としてもいいほど役に立つ情報でした。(那覇市)
- 沖縄が大好きで夫婦で年間5~6回は訪れてい

ます。貴誌を必ず手に入れるようにして東京に帰っても何度も読み返しています。(東京都)

- 初めて貴誌を読みました。沖縄の「今」がよくわかり楽しいです。将来、移住を考えているので、とても参考になります。(兵庫県)
- オリンピックに向けて県でも何か取り組み、参加型イベントがあれば取り上げてほしいです。(沖縄市)



7月は、県産品奨励月間です
「うちなーの未来をつくる 県産品」

